

運転者 “認知症の症状”で通院 歩道を暴走

◆こちらが、どんなに気を付けて運転しても…相手の車が…◆
◆「だ・か・ら、相手に気づいてもらうように ⇒ デイ・ライト」◆

2015年10月29日(木)17時16分

宮崎市で28日、軽乗用車が歩行者らをはねながら歩道を暴走し、女性2人が死亡した事故で、軽乗用車を運転していた男性は認知症の症状があり、病院へ通っていたことが新たにわかった。この事故は28日、宮崎市内で男性(73)が運転する軽乗用車が歩道に乗り上げ、歩行者ら6人をはねながら約700メートル暴走した。その後の捜査関係者への取材で、男性は数年前から認知症の症状があり、病院へ通っていたことが新たにわかった。警察は29日、危険運転致死傷の疑いで、鹿児島県にある男性の自宅に捜査に入った。警察によると、男性は28日朝、妻に目的地を告げずに鹿児島県の自宅を出発。その後、約100キロ離れた宮崎市で事故を起こした。目撃者によると、軽乗用車は時速60キロ近いスピードが出ていたという。警察によると、男性は事故当時、会話がままならず、救急隊員や警察官の問いかけに対して、すべて「はい」と答え、「車道と歩道を間違ったのか」の質問にも「はい」と答えたという。

スピードを落として、しっかり安全確認！

ドライバーは、“こまめに休憩！” “重大事故”が発生してからは、“遅い”

2時間ごとに、15分休憩！

事故の要因は、運転者の 気抜き・手抜き・ぼんやり・わがまま…にある

車が動いているときは、いかなる場合も 常に、100%運転に集中すること

◆スリップ事故 注意！◆
峠・橋の上・日陰・トンネルの出入り口
交差点手前、滑って交差点内で衝突！注意

◆渡って来るかもしれない…、飛び出して来るかもしれない◆

バック時は 降りて確認 乗っても確認

追突、玉突き事故を防ぐ 交差点手前で止まる時は、車1台分のスペースを空けて止まる

ビート輸送が始まりました！ 幹線道路・農道の交差点は、確実な一時停止と左右確認…
相手車両は、止まらないかもしれない！

駐車場に入るために停車していたトラックに追突 バイク男性死亡

◆停車中は、ハザードランプを点灯させ、注意を促しましょう◆

2015年10月29日 15:46

28日午後3時ごろ、千葉県で、整備士の男性(29)が運転するバイクが停車中の5トントラックに追突した。街区の男性は胸や腕などを強く打ち、病院に搬送されたが間もなく死亡が確認された。警察は事故原因を調べている。同署によると、トラックは駐車場に入るために停車していたという。

トラックの運転手 「ルームミラー調整していた」 追突事故

渋滞気づくの遅れ、高速で5台玉突き 3人重軽傷

2015.10.29 15:35

29日午前8時ごろ、愛知県の東海北陸自動車道で、トラックが渋滞の最後尾の軽乗用車に追突、計5台が絡む玉突き事故となり、3人が重軽傷を負った。高速隊によると、トラックを運転していたのは、運送業の男性(70)で、軽乗用車の団体職員男性(43)が頭を打って重傷を負った。軽乗用車の前の車2台に乗っていた同市の男性2人も、首などに軽いけがをした。トラックの男性は「ルームミラーの位置を調整していて渋滞に気づくのが遅れた」と話しているといい、高速隊が事情を聴いている。

信号交差点 右折の乗用車が、直進のタクシーと衝突

2015年10月29日(木)18時32分

29日午後0時半ごろ、名古屋市の信号交差点で、右折しようとした軽乗用車と、対向車線を直進してきたタクシーが衝突。軽乗用車はそのまま歩道に乗り上げ、カラオケ店に突っ込んだ。

信号のない交差点、配送中のワゴン車 路地から県道に進行

バイクと衝突、バイクの男性死亡

2015年10月29日(木)22時43分

28日午後7時ごろ、埼玉県の交差点で会社員男性(46)の大型バイクとワゴン車が衝突し、バイクの男性は搬送先の病院で死亡が確認された。警察は自動車運転処罰法違反(過失傷害)の疑いで、ワゴン車の、会社員の男性(35)を現行犯逮捕。容疑を過失致死に切り替えて捜査する。ワゴン車が路地から県道に進行したところ、大型バイクと衝突した。男は配送の仕事で、「ぶつかったことは間違いない」と容疑を認めている。